

第9回 六角川水系流域治水協議会 会議資料

議事1 実務者会議の取組状況について

令和7年5月2日

実務者会議の設置及び課題の抽出について

NO	機関名	実務者会議にて議論したい課題等	実務者会議に参加を希望する機関
1	武雄河川事務所 管理課	■課題: 排水機場操作員の安全・作業環境の改善 ■内容: 排水機場の操作員の安全操作に関する取組を検討し、その行動計画を幹事会に提案する。	■武雄河川事務所 ■佐賀県 ■各市町 ■北部九州土地改良調査管理事務所
2	多久市 都市建設課	■課題: 牛津川遊水地事業に対する地元対策について ■内容: 当事業に対し、東多久区長会で設立されている東多久町牛津川遊水地対策協議会より要望書が提出されていることから、地元対策が必要である。	■武雄河川事務所 ■佐賀土木事務所 ■多久市
3	多久市 都市建設課	■課題: 県河川永瀬川の内水対策について ■内容: 永瀬川の内水対策については、県の排水ポンプ及び国のポンプ車により大雨時に対応していただいている状況であるが、頻繁に内水はん濫を起こしていることから更なる対策が必要である。	■武雄河川事務所 ■佐賀土木事務所 ■多久市
4	多久市 都市建設課	■課題: 県河川庄川の内水対策について ■内容: 庄川の内水対策については、県の排水ポンプ及び国のポンプ車により大雨時に対応していただいている状況であるが、頻繁に内水はん濫を起こしていることから更なる対策が必要である。	■武雄河川事務所 ■佐賀土木事務所 ■多久市

実務者会議の設置及び課題の抽出について

NO	機関名	実務者会議にて議論したい課題等	実務者会議に参加を希望する機関
5	武雄市 治水対策課	■課題: 浸水リスクが特に高いエリア(朝日、北方、橘)での対策事業の目標と効果について ■内容: 各地区における対策事業の目標と効果を共有し対策を進める。 ・北方地区: (対策例) 内水調整池、排水機場、ため池活用(焼米)、その他 ・朝日地区: (対策例) 内水調整池、ため池活用、その他 ・橘地区: (対策例) 内水調整池、遊水地、その他	■武雄河川事務所 ■佐賀県河川砂防課 ■杵藤土木事務所 ■杵藤農林事務所
6	小城市 建設課	■課題: 牛津川右岸地域(多久・小城・江北)の内水対策について ■内容: 近年の大雨で牛津川右岸地域は浸水被害にたびたび見舞われており、地元でも早めの排水機場の始動、事前排水などの対策を取るために、市町をまたいで連携を取れるようにしたい。	■武雄河川事務所 ■佐賀国道事務所 ■土木事務所 ■農林事務所 ■多久市 ■江北町 ■小城市 ■羽佐間土地改良区
7	大町町 農林建設課 江北町 基盤整備課	■課題: 高良川における治水対策について ■内容: 近年の気候変動による大雨により高良川からの越水の影響で大町町だけでなく江北町にまで被害が及んでいることから、河川管理者である佐賀県、大町町、江北町で課題の共有、解決に向けた協議の場を持ちたい。	■杵藤土木事務所 ■江北町 ■大町町
8	白石町 維持管理係	■課題: 流域治水推進計画に基づく対策の早期実現 ■内容: 対策実現に向けて、既存施設の機能保全に努めながら、各関係機関との協議、連携を強化し、早期に実現できる対策から順次実施していくことを重要と考えます。	■武雄河川事務所 ■北部九州土地改良調査管理事務所 ■佐賀県農林水産部 ■佐賀県県土整備部

排水機場の洪水時の安全な操作に関する実務者会議(中間報告)

課題NO.1

■会議名称 排水機場の洪水時の安全な操作に関する実務者会議

■目的 排水機場の操作員の安全操作に関する取り組み内容を検討し、その行動計画を幹事会に提案する

■検討項目 六角川水系で整備されたすべての排水機場を対象として、「安全な退避」「安全な操作」「施設・環境改善」を検討

＜これまでの取り組み内容＞ 持続可能な排水機場の操作体制の確保に向けたワークショップの開催、安全訓練の実施、
操作要領への操作員退避明文化等

＜令和7年度の取り組み内容＞ 持続可能な排水機場の操作体制の確保に向けたワークショップの開催、行動計画(案)の検討等

安全な退避

＜持続可能な排水機場の操作体制の確保に向けたワークショップの開催＞

【対象排水機場】※()内は所在地

◎令和5年度

蔵堂入江排水機場(武雄市)

前満江排水機場(小城市)

◎令和6年度

納所排水機場(多久市)

下潟排水機場(大町町)

◎令和7年度(予定)

西古川排水機場(江北町)

須古川排水機場(白石町)



ワークショップの様子

【参加者】

操作員、自治会役員、消防団、
水利組合役員、地元企業 等

前満江排水機場 タイムライン

運用トリガー情報	運用開始	運用継続	運用終了	運用終了後	運用終了後	運用終了後	運用終了後
【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除
【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除	大雨警報発令 【運用開始】 大雨警報発令 【運用継続】 大雨警報発令 【運用終了】 大雨警報解除

ワークショップで作成したタイムライン

安全な操作



県内排水機場の操作員を
対象に安全訓練を実施

施設・環境改善



止水壁の設置(大町町)

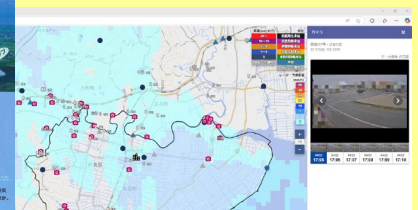


休憩室にエアコン設置
(大町町)

その他、
非常食、ヘルメット、ライフジャケットの
配布や操作員待機室の改善を実施し、
操作員の環境改善にも取り組んでいく



防災カメラシステムの構築(白石町)



多久市流域治水実務者会議

実務者会議の設置状況

会議名称: 多久市流域治水実務者会議

組織構成: 国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所、佐賀県佐賀土木事務所、多久市
テーマごとに実務者10～30人程度で会議を開催。

検討事項: ①牛津川遊水地事業に対する地元対策について

②県河川永瀬川、庄川の内水対策について

●牛津川遊水地事業に対する地元対策について

R6.6.24に関係5区長説明会に向けた実務者会議を実施し、R6.7.24、8.22に関係区長説明会を実施した。関係区長からは、牛津川遊水地西堤(横堤)の構造に理解が得られたことから、R6.11.27、R7.1.14に実務者会議を行ったうえで、関係住民説明会をR7.1.18に行った。説明会では、西堤の構造に対して特段厳しい意見はなく、理解が得られたと考えている。

●県河川永瀬川、庄川の内水対策について

永瀬川庄川の実務者会議は、R6.11.26には庄川への除塵機設置について、R7.2.20、R7.3.30に永瀬川、庄川の浸水被害解析結果について、佐賀土木事務所、多久市で実務者会議を行なった。今後の事業課題を抽出、浸水対策の進め方等について情報共有、確認を行なった。

重点整備地区における対策事業に関する実務者会議

武雄市



- 会議名称 重点整備地区での意見交換会（橘地区、朝日地区、北方地区）
- 目的 浸水リスクが特に高いエリアでの対策事業の目標と効果及びまちづくりについて検討
- 検討項目 各地区における対策事業の目標と効果を共有し、今後の治水とまちづくりについて検討
- 検討結果 対策の方向性については「六角川流域水害対策計画」に反映
まちづくりの方向性については「武雄市気候変動対応モデル都市構想」に反映
- 今後の方針 重点整備地区における対策事業の方針などは各計画に盛り込むことができた。
今後は東川エリア(橘地区)での高頻度洪水対策協議を関係機関（国、県、市）で行いたい。

橘町

7月25日、9月5日、9月18日、2月7日

六角川流域を中心として市内最大級の田園地帯が広がり、古墳や文化財が多く残る歴史的にも由緒ある自然豊かな地域

（主な意見）

- ・営農と治水がこれから先も共存していくために必要な対策
- ・避難ルートである国道498号と周辺のまちなみのありかた など



重点整備地区における対策事業に関する実務者会議

武雄市



朝日町

7月3日、7月31日、9月11日、2月12日

平地部では農業と商業地が共存しており、山間部では施設園芸への取り組みも盛ん。また新たな居住区域として子育て世代が多い地域

(主な意見)

- ・排水ポンプのみに頼らない河川対策のありかた
- ・治水対策事業と子育て環境の充実 など



北方町

7月26日、8月7日、9月10日、2月14日

山間部と六角川に挟まれた平地部に主要道路や鉄道がはしり、交通網を中心として商業地や居住地。また水稲作も盛んで、山間部には農業用ため池が多く存在

(主な意見)

- ・国道34号バイパス事業の進捗に併せた治水対策の進め方
- ・既存の排水機場の運転方法を工夫した排水対策 など



牛津川右岸地域実務者会議

会議名称：牛津川右岸地域実務者会議

組織構成：多久市・小城市・江北町

目的：牛津川右岸地域の内水対策として、排水機場の始動、事前排水などを市町をまたいで連携を取れるよう検討・調整を行うことが目的。

●多久市・小城市打合せ〈令和5年7月19日〉

多久市の納所ゲート、岩崎排水機場（樋管）、多久市と小城市境の3連ゲートの運用状況と、大雨時の羽佐間水道の状況についての打ち合わせを行った。

●小城市・江北町打合せ〈令和5年9月25日〉

牛津町永田地区・江北町江口正徳地区境の3連ゲートの運用状況の確認と、事前排水の取り組みについて打ち合わせを行った。

●第1回 牛津川右岸地域実務者会議〈令和6年7月2日〉

本組織設置の確認、各市町間で行った打合せで出た課題などの情報共有を行った。

●佐賀土木事務所・多久市・小城市打合せ〈令和6年12月23日〉

多久市の納所ゲートと岩崎排水機場（樋管）および多久市と小城市境の3連ゲートの運用と、上下流の排水機場の連携について打合せを行った。

●多久市・小城市打合せ〈令和7年1月16日、2月21日〉

大雨時の排水機場の稼働及び事前落水の連携についてどういった方法で行えるか打合せを行った。

R7.4.10時点

課題	設置	事務局	参加機関	目的	開催実績	備考
高良川における治水対策について		大町町 農林建設課 江北町 基盤整備課	大町町 農林建設課 江北町 基盤整備課 佐賀県 杵藤土木事務所	高良川の氾濫対策の検討	なし	事務局レベルで、両町の現状や 要望内容の共有を行っている。

実務者会議の設置状況等

会議名称：白石町治水対策実務者会議

組織構成：国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所、農林水産省九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所

佐賀県農林水産部・県土整備部・白石町 以上40名程度で会議を開催。

目的：白石町治水対策計画の実施について、関係機関とともに個別調査、検討を行い、治水対策事業を早期に実現することを目的とする。

検討事項：白石町治水対策メニュー（全26項目）の取り組み状況を確認・検討し、進捗状況と今後の取組計画等の確認を行う。また、流域治水対策関連の事業等内容を各関係機関との情報共有の場として開催している。

●第1回白石町治水対策実務者会議の開催 <令和5年9月1日>

本組織設置の確認、白石町流域治水対策メニューの提示、メニュー内容の説明、メニュー進捗を図る上での各関係機関へ協力依頼等を行なった。

●第2回白石町治水対策実務者会議の開催 <令和6年7月26日>

白石町流域治水対策メニューの進捗状況について、町をはじめ各関係機関よりメニュー進捗の説明及び今後の事業予定等の確認、防災・減災関連の地方債事業の確認と事業期間延長についての情報共有等を行なった。